

データ & ランキング

業績相場で注目される会社

1727社

連続経常増益が予想される会社

●来期(2000年度)増益率ランキング

順位	社名	来期増益率 (%)	来期予想経常 利益(億円)	今期予想経常 利益(億円)	順位	社名	来期増益率 (%)	来期予想経常 利益(億円)	今期予想経常 利益(億円)
1	TOWA	525.0	25	4	24	東京エレクトロ	144.4	330	135
2	日本精工	500.0	150	25	25	ニレコ	141.7	5.8	2.4
3	重松製作所	400.0	1	0.2	26	日本綜合地所	139.1	16.5	6.9
3	ヒラボウ	400.0	1	0.2	27	セザール	133.3	17.5	7.5
5	東芝	366.7	700	150	28	アインファーマーズ	128.6	8	3.5
6	ニューファミリー	300.0	0.4	0.1	28	黒崎播磨	128.6	8	3.5
7	市川毛織	225.0	6.5	2	30	王子製紙	127.3	250	110
8	宇野沢組鉄工所	200.0	0.6	0.2	31	日新商事	122.2	4	1.8
8	日本板硝子	200.0	60	20	32	新電元工業	120.0	22	10
8	積水化学工業	200.0	150	50	33	フジ住宅	118.2	24	11
11	共信テクノソニック	189.1	15.9	5.5	34	旭硝子	115.4	280	130
12	三井造船	180.0	70	25	35	カンセキ	100.0	1	0.5
13	日立造船富岡機械	172.7	1.5	0.55	35	石原建設	100.0	6	3
13	ダイエー	172.7	30	11	35	青木マリーン	100.0	3	1.5
15	太平洋セメント	166.7	160	60	35	寿製菓	100.0	3	1.5
16	ゴールドクレスト	163.9	95	36	35	行私、ニューブランド	100.0	1.4	0.7
17	ラ・ポイント・ユース	155.8	55	21.5	35	乃村工務社	100.0	6	3
18	大電社	150.0	2.5	1	35	東中プラスチック工業	100.0	12	6
18	通商	150.0	3	1.2	35	日本電池	100.0	20	10
18	日商インターライフ	150.0	10	4	35	ヤフー	100.0	40	20
18	ナイス日栄	150.0	50	20	35	日揮	100.0	100	50
22	ユアサ商事	146.7	37	15	35	日石三菱	100.0	300	150
23	オーケー食品	146.2	32	13	35	三菱電機	100.0	500	250

(注) 今・来期の二期に連続して単独経常利益が増えたと予想されている1727社を対象に、来期増益率の大きい順にランキング。利益予想は3月23日時点の東洋経済予想

株

式市場は、確実に、「理想買い」から「現実買い」の相場に移りつつある。ネット関連株の水準訂正がなされる一方で、国際優良株あるいは

0年も4月に入り、新年度入り。2001年3月期以降の業績がさらに伸びるかどうかがポイントとなる。

東洋経済では単独ベースながら株式

その増益率でランキングした。

一位のTOWAは半導体組立装置の大手。国内外で需要が回復基調にあり、多品種生産に対応した新装置の拡大が見込める。年一八円に復元増配する可能性もある。

二位の日本精工は軸受けの最大手。電機、情報通信向けの好調が続くうえ、販売三子会社の統合などを積極的に進めたりストラの効果が出て、利益が急増する。

五位にランクインしているのは東芝。フラッシュメモリやシステムLSIなど半導体の復調が牽引する。八位の日本板硝子は、売り上げはさほど伸びないものの工場合理化や外注集約などのコストダウンが実現し、利益が回復する。一位の共

業績面での裏付けのある中低位株などが買われるようになっていく。特に注目されるのが、来期(2000年度)業績の飛躍が期待される会社。200

を公開している各社について、二期の業績予想を行っている。ここでは、二期の経常利益予想が一期めに比べて大きく増えると思われる会社について

信テクノソニックは、4月1日にソニー系の半導体商社、テクノソニック、ソニーコンポーネントを合併したこと業績が伸長する。